

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 都整-45 維持管理費(七里ガ浜) <input type="checkbox"/> 支援部門				ザイムスコード及び個別事業名			
					539	終末処理場維持管理事業		
主管課	浄化センター	関連課	下水道課					
分野名	下水道・河川							
目標 (目標値)	施設管理コストの低減を図りつつ汚水の安定的な処理を継続し、放流先海域等の環境保全に万全を期します。							
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考				
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)				
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯					
運営資源 状況	決算値	325,811千円	372,486千円					
	(国・県)							
	(負担金等)							
	(一般財源)	325,811千円	372,486千円					
	人員配置数	2.0人	2.0人					
	人件費	17,877千円	17,841千円					
	協働の パートナー							
事務事業 運営経費	総事業費	343,688千円	390,327千円	対象者1人は水洗 化人口で計算 20年度:70,348人 21年度:70,551人				
	市民1人当 りの経費	1,945円	2,212円	20年度	6,500円	5,549円		
	対象者1人 当りの経費	4,871円	5,549円	21年度	6,500円	4,871円		
				22年度	6,500円			
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名					23年度	6,500円	
						最終年度 (年度)	6,500円	
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 維持管理経費の削減。						
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) (1)改築工事で処理効率の良い最新機種を採用により、維持管理経費の削減を図った。 (2)包括的民間委託導入委員会を設立し、検討を行った。						
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) (1)改築更新まで老朽化した施設の維持に万全を期す。 (2)七里ガ浜浄化センター及び中継ポンプ場の改築工事が施工中で、性能を担保する条件が流動的 であるため、包括的民間委託へ移行する時期については、これらが全て終了する段階(平成27年度 以降)が適当であると検討委員会で決定した。						
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) (1)終末処理場の機械・電気設備の改築更新を補助事業で計画的に実施する。 (2)検討委員会では、他市の状況把握・委託範囲・性能保障方法・業者選定方法などについて引き続 き検討し、本市に適した委託方法を選定していく。						
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)				
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了								
評価結果	改善の必要性	・施設機能の確保に努め、適正な維持管理を実施し、公共用水域の水質保全を図る。 ・エネルギー消費を最適化し、環境負荷の削減を目指す。			評価結果	改善の必要性	・引き続き適正な維持管理に努める。	
B	有				B	有		
課長名		浄化センター所長 原 秀広			部名・部長名		都市整備部 山内廣行	